



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年3月29日朝刊東部版



記念碑の除幕などを行った記念式典
＝御殿場市神山

裾野市岩波地区の住民有志でつくる「ふるさと岩波の水路を守る会」は28日、江戸時代に御殿場市神山の久保川から水を引き、地域の田畑を潤した「大淵堰(せき)岩波用水路」の通水350周年記念式典を行った。

式典では、2016年に建立し、新たに350周年を迎えたことを刻んだ記念碑の除幕や、ソメイヨシノの記念植樹などを行った。難波喬司副知事と高村謙二裾野市長、若林洋平御殿場市長も出席した。守る会の小林道雄会長は「地域の歴史遺産として未来に残していきたい」とあいさつした。

(東部総局・八木敬介)

岩波用水路通水350周年 裾野 先人の偉業たたえ式典

- ①「大淵堰岩波用水路」は何県の何市を流れていますか。()県()市
- ②この岩波用水路は何時代に築られましたか。()時代
- ③この岩波用水路はどんな目的で築られましたか。()
- ④記念の式典を行ったり、水路の保全活動を行ったりすることで、住民のどんな気持ちが強まりますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、道徳、総合)

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年3月29日朝刊東部版



記念碑の除幕などを行った記念式典
＝御殿場市神山

裾野市岩波地区の住民有志でつくる「ふるさと岩波の水路を守る会」は28日、江戸時代に御殿場市神山の久保川から水を引き、地域の田畑を潤した「大淵堰(せき)岩波用水路」の通水350周年記念式典を久保川沿いの広場で開いた。会員や地域住民ら約60人が参加し、水の恵みをもたらした先人の偉業をたたえた。水路は1671年完成。当時の岩波村の水源地になっていた黄瀬川は流量が不安定で、慢性的な水不足に悩まされてきたため、小田原藩が久保川から黄瀬川をつなぐ水路を築いた。守る会は土に埋まつていた水路を復元し、保全活動に取り組んでいる。

岩波用水路通水350周年

裾野 先人の偉業たたえ式典

式典では、2016年に建立し、新たに350周年を迎えたことを刻んだ記念碑の除幕や、ソメイヨシノの記念植樹などを行った。難波喬司副知事と高村謙二裾野市長、若林洋平御殿場市長も出席した。守る会の小林道雄会長は「地域の歴史遺産として未来に残していきたい」とあいさつした。

(東部総局・八木敬介)

- ①「大淵堰岩波用水路」は何県の何市を流れていますか。(**静岡**)県(**裾野**)市
- ②この岩波用水路は何時代に築られましたか。(**江戸**)時代
- ③この岩波用水路はどんな目的で築られましたか。
(**(例)流量が不安定な黄瀬川の慢性的な水不足を解消し、田畑を潤すため。**)
- ④記念の式典を行ったり、水路の保全活動を行ったりすることで、住民のどんな気持ちが強まりますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)水の恵みをもたらした先人の偉業をたたえる気持ち。(24字)
用水路を地域の歴史遺産として未来に残していきたい気持ち。
(28字) など

年 組 名前